

あっぱれ



## 『あっぱれ』

現代では「見事だ!」「素晴らしい!」など、賞賛する場合に用いる「あっぱれ!!」ですが、語源は「あわれ」から来ているようです。平安時代には喜びも悲しみも含めた心から湧き上がる感情のすべてに「あわれ」が使われてきましたが、いつしか悲哀の感情には「あわれ(哀れ)」が用いられ、褒め称える場合には「あっぱれ」が多用されるようになりました。では漢字ではどう書くのでしょうか? 一般的には「天晴」と書き、雲一つない晴れ渡った大空を表現していて、いかにも…の感がありますね。ちなみに「適」もアツパレと読みます。太陽に向かうことが自然の営みであることを示しているのでしょう。でも使い分けてしまうのも合理的でよいのですが、源氏物語や枕草子の頃のような「いとあわれ」とか「いとをかし(おかし)」などの表現の深さと細やかさには学ぶべき、養うべきものがあるように思えてなりません。喜びも悲しみも、晴れても曇ってもとりあえず“あっぱれ”でいきましょうか…。

正光禅寺



☎(053)434-0800  
<http://shokoji.net>



2016 **1** 睦月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	<b>1</b> 友引 元日 元日参拜	<b>2</b> 先良
<b>3</b> 仙滅	<b>4</b> 大安	<b>5</b> 赤口	<b>6</b> 先勝	<b>7</b> 友引	<b>8</b> 先良	<b>9</b> 仙滅 夜坐禅会
<b>10</b> 赤口 朝生禅会・福酒忌	<b>11</b> 先勝 成人の日	<b>12</b> 友引	<b>13</b> 先良	<b>14</b> 仙滅	<b>15</b> 大安	<b>16</b> 赤口
<b>17</b> 先勝	<b>18</b> 友引	<b>19</b> 先良	<b>20</b> 仙滅	<b>21</b> 大安	<b>22</b> 赤口	<b>23</b> 先勝
<b>24</b> 友引 <b>31</b> 先良 妙見大祭	<b>25</b> 先良	<b>26</b> 仙滅	<b>27</b> 大安	<b>28</b> 赤口	<b>29</b> 先勝	<b>30</b> 友引

2016 **2** 如月

日	月	火	水	木	金	土
31	<b>1</b> 仙滅	<b>2</b> 大安	<b>3</b> 赤口	<b>4</b> 先勝	<b>5</b> 友引	<b>6</b> 先良 夜坐禅会
<b>7</b> 仙滅 朝生禅会	<b>8</b> 先勝	<b>9</b> 友引	<b>10</b> 先良	<b>11</b> 仙滅 建國記念の日	<b>12</b> 大安	<b>13</b> 赤口
<b>14</b> 先勝	<b>15</b> 友引 涅槃会	<b>16</b> 先良	<b>17</b> 仙滅	<b>18</b> 大安	<b>19</b> 赤口	<b>20</b> 先勝
<b>21</b> 友引	<b>22</b> 先良	<b>23</b> 仙滅	<b>24</b> 大安	<b>25</b> 赤口	<b>26</b> 先勝	<b>27</b> 友引
<b>28</b> 先良	<b>29</b> 仙滅	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>3</b>	<b>4</b>	<b>5</b>

正光禅寺



☎ (053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



悲しみと



あはれ

2016 3 弥生

2016 4 卯月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引	5 先負 夜坐禪会
6 仏滅 朝坐禪会	7 大安	8 赤口	9 友引	10 先負	11 仏滅	12 大安
13 赤口	14 先勝	15 友引	16 先負	17 仏滅 彼岸入り	18 大安	19 赤口
20 先勝 香分の日 総会・地蔵尊大祭	21 友引 振替休日	22 先負	23 仏滅 彼岸明け	24 大安	25 赤口	26 先勝
27 友引	28 先負	29 仏滅	30 大安	31 赤口	1	2

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1 先勝	2 友引 夜坐禪会
3 先負 朝坐禪会 降誕会止光寺花祭	4 仏滅	5 大安	6 赤口	7 先負	8 仏滅	9 大安
10 赤口	11 先勝	12 友引	13 先負	14 仏滅	15 大安	16 赤口
17 先勝	18 友引	19 先負	20 仏滅	21 大安	22 赤口 万広寺開山忌	23 先勝
24 友引	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝 昭和の日	30 友引

正光禪寺



☎ (053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



2016 **5** 皐月

2016 **6** 水無月

日	月	火	水	木	金	土
1 先良	2 仏滅	3 大安 憲法記念日	4 赤口 みどりの日	5 先勝 子供の日	6 友引	7 仏滅 夜坐禪会
8 大安 朝坐禪会	9 赤口	10 先勝	11 友引	12 先良	13 仏滅	14 大安
15 赤口	16 先勝	17 友引	18 先良	19 仏滅	20 大安	21 赤口
22 先勝	23 友引	24 先良	25 仏滅	26 大安	27 赤口	28 先勝
29 友引	30 先良	31 仏滅	1	2	3	4

日	月	火	水	木	金	土
29	30	31	1 大安	2 赤口	3 先勝	4 友引 夜坐禪会
5 大安 朝坐禪会	6 赤口	7 先勝	8 友引	9 先良	10 仏滅	11 大安
12 赤口	13 先勝	14 友引	15 先良	16 仏滅	17 大安	18 赤口
19 先勝	20 友引	21 先良	22 仏滅	23 大安	24 赤口	25 先勝
26 友引	27 先良	28 仏滅	29 大安	30 赤口	1	2

正光禪寺

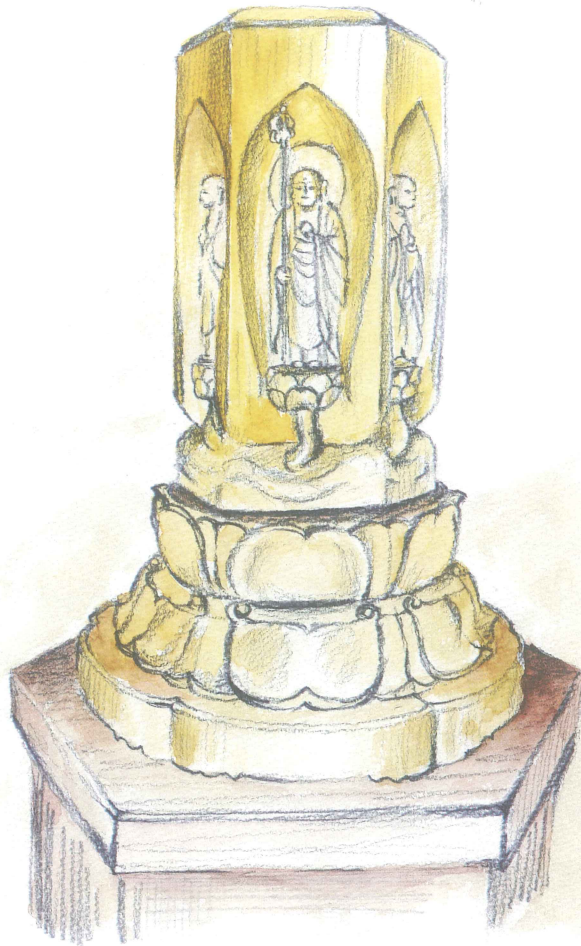


☎ (053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



与  
樂

拔  
芳



2016 7 文月

2016 8 葉月

日	月	火	水	木	金	土
26	27	28	29	30	1 先勝	2 友引 夜生祥会
3 先負 朝生祥会	4 赤口	5 先勝	6 友引	7 先負	8 仏滅	9 大安
10 赤口	11 先勝	12 友引	13 先負	14 仏滅	15 大安 山門地蔵魂	16 赤口
17 先勝	18 友引 海の日	19 先負	20 仏滅	21 大安	22 赤口	23 先勝
24 友引 31 先負	25 先負	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝	30 友引

日	月	火	水	木	金	土
31	1 仏滅	2 大安	3 先勝	4 友引	5 先負 正光寺開山忌	6 仏滅 夜生祥会
7 大安 朝生祥会	8 赤口	9 先勝	10 友引	11 先負 山の日	12 仏滅	13 大安
14 赤口	15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅	19 大安	20 赤口
21 先勝	22 友引	23 先負	24 仏滅	25 大安	26 赤口	27 先勝
28 友引	29 先負	30 仏滅	31 大安	1	2	3

正光禪寺



☎ (053) 434-0800  
http://shokoji.net



2016 **9** 長月

2016 **10** 神無月

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	31	1 友引	2 先良	3 仏滅 夜生佛会
4 大安 朝生佛会	5 赤口	6 先勝	7 友引	8 先良	9 仏滅	10 大安
11 赤口	12 先勝	13 友引	14 先良	15 仏滅	16 大安	17 赤口
18 先勝	19 友引 敬老の日 秋分入り	20 先良	21 仏滅	22 大安 秋分の日 お焚き上げ	23 赤口	24 先勝
25 友引 読経明け	26 先良	27 仏滅	28 大安	29 赤口	30 先勝	1

日	月	火	水	木	金	土
25	26	27	28	29	30	1 先良 夜生佛会
2 仏滅 朝生佛会	3 大安	4 赤口	5 先勝 連勝忌	6 友引	7 先良	8 仏滅
9 大安	10 赤口 掃墓の日	11 先勝	12 友引	13 先勝	14 仏滅	15 大安
16 赤口	17 先勝	18 友引	19 先良	20 仏滅	21 大安	22 赤口
23 先勝 30 友引	24 友引 31 仏滅	25 先良	26 仏滅	27 大安	28 赤口	29 先勝

写経会 19日~25日

正光禅寺



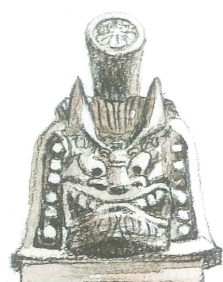
☎ (053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



忠  
も  
作  
す

善  
を

行  
せよ



2016 **11** 霜月

2016 **12** 師走

日	月	火	水	木	金	土
30	31	1 大安	2 赤口	3 先勝 文化の日	4 友引	5 先負 夜坐禅会
6 仏滅 朝坐禅会	7 大安	8 赤口	9 先勝	10 友引	11 先負	12 仏滅
13 大安	14 赤口	15 先勝	16 友引	17 先負	18 仏滅	19 大安
20 赤口	21 先勝	22 友引	23 先負 勤労感謝の日	24 仏滅	25 大安	26 赤口
27 先勝	28 友引	29 大安	30 赤口	1	2	3

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1 先勝	2 友引	3 先負 夜坐禅会
4 仏滅 朝坐禅会	5 大安	6 赤口	7 先勝	8 友引 成道会	9 先負	10 仏滅
11 大安	12 赤口	13 先勝	14 友引	15 先負	16 仏滅	17 大安
18 赤口	19 先勝	20 友引	21 先負	22 仏滅	23 大安 天理誕生日	24 赤口
25 先勝	26 友引	27 先負	28 仏滅	29 赤口	30 先勝	31 友引

正光禅寺



☎ (053) 434-0800  
<http://shokoji.net>



## 新本堂のすがた

本堂の屋根には入母屋・寄せ棟・切妻などがある中で、風雨にも強く愛着のある旧本堂の寄せ棟の姿を残そうという意見に落ち着きました。また本堂は反り屋根が多いのですが、境内の雰囲気などから「照りむくり屋根（反りと湾曲）」を採用しました。京都清水寺や滋賀長寿寺に代表される数少ない形ですが、やわらかく気品ある美しい屋根に仕上がりました。棟は桧皮葺風の銅板屋根に相応しい瓦棟で、振れ隅の長い棟となっています。象の上に龍が横たわっているように見えるため、「臥龍跨象」と名付けました。



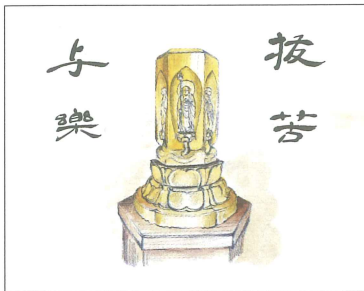
## 本尊聖観世音菩薩 「慈しみと悲しみと」

旧本堂が建立された1701年に修復を施された本尊様を、300年ぶりに二度目の大修復を行ないました。造立年代も作者も不明ですが、一木造りの美しく特徴的なお姿の観音像です。観音様は「大慈大悲救苦観世音菩薩」とも呼ばれ、私たちのうめき声を聞いて（観じて）その苦しみに救って下さる菩薩様です。私たちが真に救われるのは、みどり児が母親にされるようにいつでもどこでもしずかに見守られ、我がことのように喜んだり涙してもらえる時なのではないでしょうか。これが観音さまの大慈大悲なのです。



## 唐破風玄関と本堂屋根のライン

本堂屋根との取り合いにより改修を必要とされた大玄関の屋根ですが、思い切って唐破風屋根に変更しました。唐破風は日本特有の破風形式で、切妻のむくり屋根の先に曲線を連ねた形状の破風板が付けられています。前述の通り本堂の屋根は“照りむくり”ですが、唐破風屋根はそれをさらにデフォルメしたような趣きのある形です。この角度から見ると本堂の隅棟のむくりや反りの曲線が際立ちますし、振れ隅の技法も理解することが出来ます。



## 地藏堂六地藏 「抜苦 与楽」

新たに作られた地藏堂（納骨堂）の本尊様として、六地藏を迎え入れました。地藏堂の脇に樹齢400年ほどのカヤノキがありますが、今回の建設で止む無く上部を切り落とさなければならませんでした。幸いにして天峰建設三男の澤元彫刻（清延）の奥様が仏師でしたので、そのカヤノキを利用してお地藏さま制作を依頼しました。六面のお地藏さまのそれぞれが実に厳かで、ノミ跡も美しい極上の姿となって生誕地で見事に蘇ったのです。「抜苦与楽」のご本願で救済して下さいのお地藏さまがたです。



## 西側から見た本堂

京都の清水寺を訪れ本堂を拝観した時に正面から見上げた屋根の形にももちろん感激したのですが、東から見た側面の三角形は更に感動をもたらしたものでした。今、正光寺の本堂を西から見上げたとき、再び清水寺での感慨がよみがえってきます。普段見慣れているものでも、角度を変えて見た時に一層味わい深く見えたり新鮮に見えてくることは日常の中にもたくさんあります。視点を変える、余分なとらわれをリセットするなどとはとても大切なことなのです。



## 棟の大鬼瓦 「悪を作すな 善を行ぜよ」

本堂を、我々を、ひいては仏法を守護する鬼瓦はいつでも私たちの心を見張り、そして戒めています。この語句はお釈迦さま以前の七人の仏さまが共通して唱えられた根本の教えです。これほど解り易い教えはありません。が、解り易くとも実行することは並大抵の努力ではできません。ただ他からの戒めとして受け止めるのではなく、自身の誓願として日々を生きるならば、おのずと心は浄まり、この戒めさえ無用となるのでありましょう。